



一年を振り返って・・・

年内も残り少なくなってきました。皆様のこの一年は、どんな年だったでしょうか？東北大震災でのショックは大きなものですが、改めて考えさせられたことも多かったと思います。家族や仲間の存在は大きいですね！ご意見・ご質問・ご感想・家づくりに関するお悩み等ありましたら、お気軽にお寄せ下さい。

- 片山茂夫の声
- 現場最前線

今月のトピックス

FAX受付 054-636-2674
E-mail受付 info@kata-ken.co.jp

代表者 片山茂夫の声

平成23年12月に入りました。今年は東北大震災のこと、台風15号の被害など心配事の多かった年で、あっという間に1年が経過しようとしています。東北大震災のあとは住宅の契約もピタリと止まり、この先どうなるのかなど心配もした年でもありました。震災から半年経過後の秋からは契約も順調に進み、現在はほっとしているところです。

国政では野田政権が国民をどんな方向にもってってくれるのでしょうか。官僚の発言の不祥事でゴタゴタしており、これから経済がどの方向へ進むのかとても心配です。高卒・大卒の若者達が就職できるような経済であって欲しいと願います。消費税の増税の話が出てきており、政府は早く導入をしたいようですが、やる事が違うように感じます。大阪府・大阪市と同じように、国会議員の削減、公務員の削減、給与の削減を先に行わなければ国民は納得しないのではないかと思います。大阪市長の橋下市長のリーダーシップがどんな結果を生むのか楽しみです。

仕事柄、天候のことが気になりますが、12月の冬季としては暖かく雨が多い12月だと思います。散歩コースのいちようの木の紅葉も例年より2週間くらい遅いのではないかと思います。今年も写真に撮りました。ついでに家の近所の方の山もみじも鮮やかな紅と黄色でとてもきれいでした。2日前には水仙の花が咲き、冬場の庭に温かさをを感じさせてくれました。



～いちよう～



～もみじ～



～水仙～

現場最前線 ～工事現場レポート1～

<藤枝市五十海に建つ家> (4人の住まい)

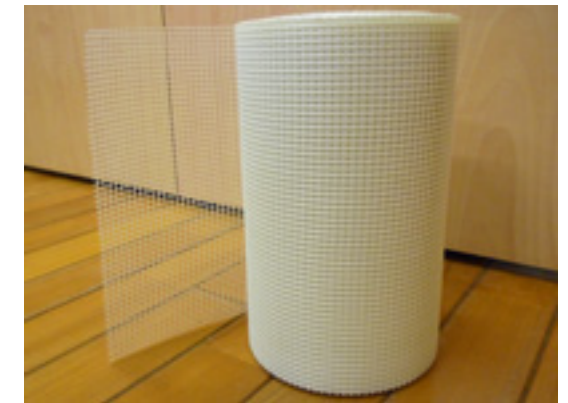
～2階建て ロケット工法 延床面積48.78坪 延施工面積64.66坪～

先月、外壁下地のEPSボードの取付用ワッシャーの拡大写真を載せました。今月は、そのワッシャーに左官職人が樹脂モルタルを塗り込んでいます。これは全体の樹脂モルタルを塗る前の作業です。この作業をした後、樹脂モルタルを塗り、ファイバーネットを埋め込み、再度樹脂モルタルを塗ることで吹付け下地が完成します。以前のモルタル塗りと比べて、塗り厚は1/10の2ミリ程度です。

下地のEPSボードは伸び縮みがゼロということと、ファイバーネットはFRP製でこちらも伸び縮みが少なく強度があり、今までに樹脂モルタルにクラック等が入ったことはありません。吹付け下地にはもってこいの材料です。



～外壁のワッシャー塗り込みの様子～



～ファイバーネット～

(裏面につづく)